

## Ⅷ 現行プログラム変更要望の次期対応について<4>

2014年11月14日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



➤ 現行プログラム変更要望一覧（次期NACCS検討用）

1. 航空・海上共通
2. 航空

➤ 検討可否欄の記号の見方

- K : 既にWGにおいて検討するとしている項目
- S : サブWGにおいて検討する項目
- : WGにおいて検討する項目

現行プログラム変更要望一覧（次期NACC S検討用）

1. <<航空・海上共通>>

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
1	航空 海上	貨物	成田通協	-	海上貨物の輸入から航空貨物として積み戻す場合など、航空・海上間での、貨物情報の移行手順をシステム内で確立してほしい。	「海上システムでの航空貨物を扱う機能の廃止」にて検討	K	
2	航空 海上	貨物	日本貿易会	IIR	輸入指示書登録（IIR）業務の項番80（通関方法）の選択肢に、下記項目を追加してほしい。 「HT（引取・納税申告）」 「H（引取申告）」 「T（特例申告）」	サブWG（S I ・ I V）対象	S	
3	航空 海上	貨物	日本貿易会	IIR IVA IDA	IIR業務での延納の担保番号などを、インボイス情報登録（IVA）業務や輸入申告事項登録（IDA）業務でも利用できるようにしてほしい。	サブWG（S I ・ I V）対象	S	（第8回） I D Aの運用を視野に入れるのであれば、税番入力欄が1つしかないので、少なくとも5欄程度入れられるよう検討してほしい。（通関） → I I R業務の品目コードは品名とのリンクがされていないため5欄を増やしてもメリットがない。また、荷主に品目コードの入力を求めるのは困難。
4	航空 海上	管理資料	日海貨	-	コンテナ検査を行った場合、管理資料（保税台帳）に輸入許可日が反映していないことから当該事項も反映してほしい。	仕様確認後検討可否決定 → 検査場で許可となった場合、検査場はシステム外の扱いなので、計上されないが、搬出元蔵置場にて計上してよいかを税関に確認 ⇒ 検討する	○	
7	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	「口座使用明細データ」の出力項目「AWB番号/社内整理番号」について、A i r - N A C C Sでも社内整理番号で出力してほしい。	検討する	○	
10	航空 海上	管理資料	日本貿易会	-	N A C C SとC C I Sの許可データ項目に相違があるが、C C I Sと同等の情報を提供してほしい。また、申告変更事項登録情報についても提供してほしい。	サブWG（S I ・ I V）対象	S	
19	航空 海上	共通	事務所個別	その他	船陸交通許可書、汎用申請を、携帯電話等の携帯端末にも、自動転送可能な機能をつけてほしい。また船陸交通許可書、汎用申請、入出港業務等の許可書は、EXC型電文ではなく、他の電文方式に変更してほしい。	サブWG（入出港）対象	S	
20	航空 海上	共通	日本貿易会	-	N A C C Sの各業務について、入力項目の名称や入力桁数を統一してほしい。	検討する	○	
21	航空 海上	共通	事務所個別	MSB	添付ファイル登録（MSB）業務において、添付できるファイルの容量（現在仕様3M B以上）を増やしてほしい。		K	
22	航空 海上	端末			パッケージソフトの機能改善（要望多数）。	複数の要望をまとめて検討する。	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
23	航空海上	端末	事務所個別	-	デジタル証明書について、Vista以降三つの証明書の取得が必要となっているため、一つに纏めてほしい。また証明書取得や更新時に遷移画面が多く、分かりづらいため、一画面で証明書の取得や更新が可能となるようにしてほしい。	検討する	○	
24	航空海上	通関	事務所個別	OLC OLT	IS承認されている貨物を蔵置場から蔵置場への保税運送を、NACCSで運送許可から搬入確認まで出来るようにして、受け取った側で、NACCS登録してNACCSで在庫管理ができるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」にて検討	K	
25	航空海上	通関	日本通関業連合会	-	ISW時に再ISの申告情報を自動的に反映できるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」にて検討	K	
26	航空海上	通関	事務所個別	IDC	IS承認後も貨物情報を削除せず、NACCSによる貨物管理を行えるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」で検討	K	
28	航空海上	通関	事務所個別	-	輸出申告情報又は輸出貨物情報を利用して、再輸入手続きができるようにしてほしい。	輸出入止め再輸入手続きは検討する。	K	(第8回) Re-ship手続き後にUTL指示が来たときなど、現在マニュアル作業なのでシステム化を希望
29	航空海上	通関	事務所個別	AMA	オンラインリアルタイム口座を使用した修正申告の場合にも、通常の輸入申告の場合と同様に、記事欄の内容を管理資料情報(CBF7620口座使用明細データ(営業所別実績))の「AWB番号/社内整理用番号」欄に出力してほしい。	検討する (*単純に記事欄を出力するという要望であれば)	○	(第10回) <u>リアルタイム口座を使用した修正申告でも記事欄情報を管理資料に出力する事は実現して頂きたい。(関係団体)</u> → 検討いたします。
30	航空海上	通関	JAJFA	AMA	AMA業務の入力後、数日経過するとデータが消えるため、修正申告予定年月日を入力できるようにしてほしい。	システム制限値(DB保存期間)6日→10日を検討	K	(第8回) ・10日への変更を検討中ということですが、事前の確認などに時間がかかることも多いので、ぜひ検討していただきたい。 → 保存期間は日曜・祝日を除く日数であるため約2週間程度の保存される。 合わせて修正申告について補足要望です。 ・納付方法に「延納」の追加を希望 → 修正申告での当初納付税額を超える税額部分は延納の対象外であるため即納する必要があります。
31	航空海上	通関	日海貨	AMA	修正申告事項登録データの保存期間が約1週間となっているが、事項登録から実際の申告までには、数日要する必要があるため、登録データ保存期間を2週間程度に延長してほしい。	システム制限値(DB保存期間)6日→10日を検討	K	・「マルチペイメント(MPN)」納付の場合、納付前ということで、延滞税が修正申告書上と納付番号通知情報に記載されず、顧客がインターネットバンキングで納付する際に計算された本税と合算された税額が振込画面上に表示されるだけなので、納付後には修正申告書に延滞税が記載されるようにしてほしい。(通関) → 修正申告の延滞税は納付後に確定するため、申告控に出力することはできません。ATM等の画面でご確認ください。
38	航空海上	通関	事務所個別	EDA	EDA業務で作成した申告情報ファイルの保存期間を現行の6日から7日に変更してほしい。		K	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
40	航空海上	通関	JAF A	EDA	輸出申告事項登録画面を展開する際、大額、少額種別を選択するにもかかわらず、展開画面上にも「大額、少額識別」の入力するのは不要かと思われるので、当該欄の入力を省略できるようにしてほしい。	検討する	○	
41	航空海上	通関	日海貨	EDA	入力控では「提出先」、入力画面では「あて先部門」となっているので表記を統一してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
43	航空海上	通関	日海貨	EDA	最大50欄の欄数を増加してほしい。		K	
44	航空海上	通関	日本貿易会	EDA IDA	インボイスをH Sコード毎に仕分けした結果、申告欄数が50欄を越えると、分割申告をしなければならないので、改善してほしい。		K	
47	航空海上	通関	東京通関業会	IAS	1回1回送信するのではなく、ICG業務と同様に繰り返し照会ができるようにしてほしい。	検討する	○	
49	航空海上	通関	事務所個別	IDA	担保の適用日は、申告予定日としてほしい。	検討する	○	(第9回) 項番49担保の適用日、項番68包括保険の適用日等適用日ならないと入力できないものがある他に、法改正で変更となるH.Sコード、税率等これらを適用日以前でも入力できるように改善をお願いします。現在は適用日になるまではIDA業務で確実な書類作成ができないため適用日当日の書類作成が輻輳する現象がある。又適用日以前の場合は、輸入予備申告を実施することができない。(項番68と同様) → 適用日前でも事項登録が可能な項目について、併せて検討することといたします。
50	航空海上	通関	成田通協	IDA	延納を行った場合の入力控について、口座使用の場合と同様に1欄申告の場合は入力控を1枚で出力してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
53	航空海上	通関	東京通関業会	IDA	運送兼用の蔵入承認申請について、到着後、データ保管期間が3日間であり、搬入確認のタイミングが合わないため、他と同様1週間にしてほしい。		K	
54	航空海上	通関	東京通関業会	IDA	輸入承認証番号等の入力欄は5欄まで可能であるが、入力欄を増やしてほしい。		K	(第8回) 通関時に足りなくなることも多いのでぜひ検討して頂きたい。また業事画面の電子化に伴い、1申告あたりの届出数が多くなることも予想されるので必要数を検討して頂きたい。(通関)
55	航空海上	通関	東京通関業会	IDA	仕出人及び住所欄の桁数を増やしてほしい。		K	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
56	航空海上	通関	東京通関業会	IDA	入港日が必須項目となっているが、航空システムで可能となっているように、プランクにて申告できるようにしてほしい。	仕様確認後検討可否決定 → Seaは基本的にIDA時点で必須（郵便物除く）。 ただし、貨物情報からの補完は可能となっている。 → 具体的にどのような場合を想定しているか確認 ⇒ 検討する	○	(第9回) 輸入予備申告を行い審査終了になっていても、本船の入港が天候等の都合で変更になった場合には都度、税関へ入港日の変更連絡を行い訂正業務（IDD）を実施します。その後、税関が再度審査終了を実施しています。入港日の項目がなければこのような訂正業務は発生しないと思います。入港日の項目が省略できないのであれば入力項目とはせず輸入本申告をすれば入港日を自動的取り込むように改善できないか。 → 入港日の入力を省略できるか検討いたします。
60	航空海上	通関	日海貨	IDA	輸入申告入力控の関税・消費税の「納付方法及び口座」欄を延納番号、口座番号と表示してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
63	航空海上	通関	日海貨	IDA	他法令が関連している場合、複数B/Lを1申告合算して行う際、共通管理番号が使用できない。B/Lの共通管理番号を他法令B/L分として共通に申告できるようにしてほしい。	「他法令手続きにおける複数B/L入力可能化」にて検討	K	
65	航空海上	通関	成田通協	IDA	輸入申告事項登録（輸入申告）（IDA_AID）業務で、口座番号入力画面が下部に隠れているため、画面全体が表示されるようにしてほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
66	航空海上	通関	事務所個別	IDA	輸出入者符号と包括保険番号をキーにして、包括保険指数の照会業務を追加してほしい。	サブWG（損害保険）において検討	S	
68	航空海上	通関	事務所個別	IDA	輸入申告事項登録（IDA）業務について、包括保険登録番号は適用日に関わらず、入力できるようにしてほしい。	検討する	○	(第9回) 項番49担保の適用日、項番68包括保険の適用日等適用日ならないと入力できないものがある他に法改正で変更となるH.Sコード、税率等これらを適用日以前でも入力できるように改善をお願いします。現在は適用日になるまではIDA業務で確実な書類作成ができないため適用日当日の書類作成が輻輳する現象がある。又適用日以前の場合は、輸入予備申告を実施することができない。（項番49と同様） → 適用日以前でも事項登録が可能な項目について、併せて検討することといたします。
74	航空海上	通関	東京通関業会	IER	IER業務について、ICGやIID業務のように繰り返し入力を可能にしてほしい。	検討する	○	
75	航空海上	通関	日海貨	IER	一度に複数の通貨について照会できるようにしてほしい。または換算レート表示画面から別の通貨の照会を可能にしてほしい。	検討する	○	
76	航空海上	通関	JAF A	IES	IES業務の照会事項に下記の項目を追加してほしい。 輸出者名（輸出者符号ではなく会社名を表記してほしい） 仕立先のMAWB番号 / 積込港 / 仕向け地 / 個数 / 重量	「仕向地の項目追加及び申告時間順の表示変更」にて検討	K	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
81	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA	NACCSとCCISの許可データ項目に相違があるが、CCISと同等の情報を提供してほしい。(輸入担保番号、輸出B/L番号等また、輸出入申告変更事項登録情報、修正申告・更正の請求情報についても提供してほしい。)	サブWG(SI・IV)対象	S	
82	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA	インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)業務について、入力した品目の明細を、PDF化できるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
83	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA	インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)業務について、通関業も入力可能な業種としてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
84	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA IVB	輸出入者郵便番号の桁数設定が、IVA業務は9桁で、IVB業務は7桁となっているため、IVA業務で入力した郵便番号が、IVB業務に引き継がれるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
85	航空 海上	通関	東京通関業会	MIC	マニフェスト通関において、事項登録機能がないため、新規業務を導入してほしい。		K	
86	航空 海上	通関	Jafa	MIC	マニフェスト通関において、IDA業務と同様に申告内容チェックのため、入力控を出力してほしい。		K	
87	航空 海上	通関	Jafa	MID	マニフェスト申告の本申告起動処理を行う際に、MID業務を利用して呼び出しを行わなくても、直接MIC業務から起動できる機能を追加してほしい。	仕様確認後検討可否決定 → 項番85,86を実現することにより対応可能	K	
89	航空 海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務に抹消上の整理番号・車体番号を入力する際、以前のNACCSと同様に、入力した順番で登録できるようにしてほしい。	検討する。	○	(第9回) 1 申告で複数の車両がある場合、インボイス記載の順番でMOA登録しているが許可書では整理番号順に変わって見づらい。 → 入力順で表示できるよう検討いたします。
90	航空 海上	通関	日海貨	MOA	EDA業務と同様、6日間保存できるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → 意見はなかったが、申告業務と同様の保存期間とするよう検討する。	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
91	航空 海上	通関	日海貨	MOA	入力後、出力コードS MOAに番号が入らないため、出力したものにMOTSの番号が記載されたものが出力されるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → 特段の意見もないことから検討しないこととする。	○	(第9回) 出力して紙面でチェックを基本としているため、MOA画面を出力した場合、紙面にMOTAS番号があるとありがたい。 → MOA実施後の送信画面またはIMO業務の照会結果画面を印刷してご利用ください。  (第10回) MOA業務後の処理結果電文を印刷しても、MOTAS番号(輸出自動車情報登録番号)は出力されない。また、現状MOTAS番号が電文を印刷したペーパーに印字されないため、複数のMOA業務申請時にMOTAS番号を探すのに手間が掛っており、業務に支障が生じている。探すのに手間が掛っているMOTAS番号を入力しなればできないIMO業務での照会では、そもそも解決できない。よって、この回答は業務の実態を把握されておらず、不適切と言わざるを得ない。MOA業務後の処理結果電文を印刷する際にMOA番号を出力するようにするか、MOA業務後に登録通知情報を出力するよう、改めて要望する。(海上 通関・物流等WG委員) → MOA業務後の受信一覧の処理結果電文を右クリックして印刷すればMOTAS番号(輸出自動車情報登録番号)を印刷することができます。しかしながらMOA業務で登録した内容は印刷できませんので、入力控を出力する方向で検討いたします。
95	航空 海上	通関	事務所個別	UEC	別送品申告(UEC)業務の出力情報コード「AAE2KD0」、 「AAE3KD0」、許可書「AAE2FK0」については、自社システム宛2重許可出力コードが設定されていないため、2重出力用出力情報コードを追加してほしい。	検討する	○	
97	航空 海上	通関	日本貿易会	-	«IS・ISW通関機能のAEO対応機能の新設» 加盟個社が取扱う煙草の輸入に関して、現在IS・ISW通関で対応しているが、現行NACCS上では、IS・ISWによる申告がAEOでの引取申告・納税申告にリンクする機能が備わっていない。そのため、IS・ISWによる申告手続を行う煙草のAEO輸入取得を検討している社にとっては、大きな障害になっている。IS・ISW通関を実施する機能がAEO通関に対応していないため、1週間に1度大量の煙草が輸入される都度、通関業者がマニュアルでIC通関を実施することになり、コスト、時間を費やすだけでなく、実務面においても大変非効率である。	「IS・ISW通関におけるAEO対応機能の新設」にて検討	K	
98	航空 海上	通関	日海貨	新規	「輸出取止再輸入」の申告・許可をシステム化してほしい。	-	K	(第8回) 輸出取止再輸入の申告、許可をシステム化してほしい。現行マニュアル対応なので是非ともシステム化に。(通関)

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
104	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	MP2	IDA等で荷主の依頼により入力している記事(荷主)欄の内容をリアルタイム口座振替完了通知書に出力して欲しい。 (理由) 今後専用口座が廃止されれば銀行の領収証書が無くなるため荷主から記事欄の活用が求められる可能性がある。実際に荷主から記事(荷主)欄をリアルタイム口座振替完了通知に反映させてほしいとの要望もある。 記事(荷主)欄に荷主指定の任意の番号等を入力することにより書類の整理、保管、通帳とのつき合わせに活用可能となる。	検討する	○	第8回WG後の追加要望
108	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	-	(要望) 現行の少額申告ではHS9桁入力ができるようになっているが、9桁入力しようとするとエラーとなる。(4桁入力は可能)「申告官署の自由化」により、他税関にも申告が可能になると、少額の場合がHS入力が必須になる。また「IVA」が利用されるようになることを考えると、HS9桁を入力すれば(大額と同様に)少額の品名欄にタリフの品名が表示されるようにして欲しい。電子化になっても少額の品名入力だけが手入力として残ることになり事務の簡素化を阻害する。	検討しない 少額申告の場合、当該欄は任意項目です。入力する場合は4桁まで入力可能な仕様となっています。 品名欄には正しい品名を入力する必要があります。	○	第9回WG後の追加要望 <u>(第10回)</u> ・少額の場合は品名が必須入力となっている。品名の入力方法として現行のインボイス品名の手入力の他HSコード9桁を入力することでタリフの品名を自動払い出し(大額申告と同様)されるようにしていただきたい。(海上 通関WG委員) <u>(理由)</u> インボイスをデータで受信する場合大額申告は手入力部分が少ないが少額は全申告において品名を手入力しなければならない。また、「申告の自由化」に向けて遠隔地の税関に申告するにはHSコードの入力が必須になることが想定されHSを入力して品名の手入力を省くことで少額の事項登録の電子化が表現する。 → ご意見を踏まえ検討いたします。
113	航空 海上	通関	日本貿易会	IDA	<u>(現状)</u> 輸入申告事項登録(IDA)時、輸入者コードと輸入取引者コードが両方入力されている場合、輸入取引者が優先され、輸入者には許可データが通知されない。 ※ さらに輸入者が自社通関した場合は、輸入取引者の方に許可データが来ないように見受けられる。 <u>(要望)</u> ① 輸入申告事項登録(IDA)にて項番13:輸入者コード、項番24:輸入取引者コードが両方入力されている場合、輸入者、輸入取引者双方に許可データが流れるような仕様にしていただきたい。	検討いたします。	○	第10回WG後の追加要望
117	航空 海上	通関	日海貨	二	<u>(要望)</u> 関係団体 日海貨 搬入時申告を行い搬入時にエラーとなった場合、エラー通知が処理結果通知のみであり該当の申告を探すのに苦労するため、エラーがあったことが一目で分かるようにしていただきたい。	自動起動での申告にエラーがあった場合、エラーがあったことが直ちに分かるような仕組みを検討いたします。	○	第10回WG後の追加要望



現行プログラム変更要望一覧（次期NACCS検討用）

2. <<航空>>

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
1	航空	貨物	事務所個別	-	旅客便搭載航空貨物の爆発物検査について、システム化を図ってほしい。	第8回WGにて確認	K	
2	航空	貨物	Jafa	-	クレームノータイス（プリクレーム）について、システム化を図ってほしい。	第8回WGにて確認	K	
4	航空	貨物	Jafa	BIL	搬入保留を選択する場合「P」を入力するが、貨物が搬入キャンセルになった場合には、一括処理搬入対象外のコードとして「X」がある。一方、EXM搬出確認登録にてLDR発行の保留を行う場合はコード「P」ではなく「X」を入力するために、BIL業務においても間違えて「X」を入力する時があることから、搬入保留とLDRの発行保留のコードを合わせてほしい。	検討する	○	
9	航空	貨物	Jafa	HCH	一度で入力できる件数を最低でも20件に増やしてほしい。	検討する WGにて要望内容詳細確認	○	<u>（第10回）</u> <u>現在は10件となっているが、30件程度に上げることは可能か？（航空 通関WG委員）</u> <u>→ ご意見を踏まえて検討いたします。</u>
13	航空	貨物	事務所個別	HPK	上屋に個数違いの「DISCREPANCY NOTICE」が分割搬入の都度出力されるため、分割搬入に限っては、「DISCREPANCY NOTICE」（個数違い）は出力しない仕様にしてほしい。	*基本仕様項目	K	
21	航空	管理資料	事務所個別	その他	Air-NACCSの管理資料「輸入貨物取扱実績データ（月報）（ABD5100）」と「輸出通関取扱件数データ（月報）（ABE5200）」において、見本持ち出しの許可実績が出力しないので出力するようにしてほしい。また見本持出申請を取消した場合、取り消した旨が表示されないため、取り消しが分かる表示を出力するようにしてほしい。	検討する	○	
24	航空	通関	成田通協	MMA	見本持出先欄がローマ字での入力となっているため、日本語入力可能に変更してほしい。	検討する （その他、日本語入力可能要望について全体的に検討）	○	